



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月1日

上場会社名 株式会社 タクミナ
 コード番号 6322 URL <http://www.tacmina.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 吉田 裕

TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日 2019年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 1,923 | 3.7 | 191 | 19.9 | 206 | 16.9 | 142 | 15.9 |
| 2019年3月期第1四半期 | 1,996 | 16.2 | 239 | 128.6 | 248 | 125.5 | 169 | 75.3 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 140百万円 (0.7%) 2019年3月期第1四半期 139百万円 (10.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 19.82 | |
| 2019年3月期第1四半期 | 23.58 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 10,497 | 6,762 | 64.4 | 941.28 |
| 2019年3月期 | 11,020 | 6,873 | 62.4 | 956.70 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,762百万円 2019年3月期 6,873百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 10.00 | | 35.00 | 45.00 |
| 2020年3月期 | | | | | |
| 2020年3月期(予想) | | 20.00 | | 25.00 | 45.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,000 | 1.8 | 1,220 | 13.9 | 1,240 | 13.9 | 910 | 10.6 | 126.66 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期1Q | 7,728,540 株 | 2019年3月期 | 7,728,540 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期1Q | 543,726 株 | 2019年3月期 | 543,706 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年3月期1Q | 7,184,823 株 | 2019年3月期1Q | 7,185,126 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| 3. その他 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出や生産に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善を背景として、緩やかな回復基調で推移しております。一方、海外では、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念、中東や朝鮮半島における地政学的リスクの高まりなど世界経済の不確実性の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く受注環境は、国内は概ね堅調に推移しましたが、海外向けは、韓国企業の設備投資が一服したことにより、低調な結果となりました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

定量ポンプは、国内市場は増収となりました。主力の「スムーズフローポンプ」は、食品・飲料業界向けをはじめ、電池材料やファインケミカル市場でも堅調に推移しましたが、汎用モーターポンプ等については、プラントやケミカル業界向けの大口案件が減少したことに加えて、前期は活発であった滅菌・殺菌市場の需要に減速感もあり、数字を落としました。

海外市場は減収となりました。期初の見込み通り、韓国の二次電池業界における設備投資の動きが一服した反動から、「スムーズフローポンプ」の売上が減少したほか、米国でも、ソレノイドポンプ及び汎用モーターポンプの販売計画にやや遅れが生じました。

微量制御型スムーズフローの「Qシリーズ」は、2015年の発売開始以来、新たなお客様との出会いを創出し、ユーザーの要求に応えラインナップを拡充したことにより、幅広い用途で評価をいただけるようになりました。実験・ラボ段階から本ラインへのスケールアップによる「スムーズフローポンプ」の販売に繋がり、今後の業績貢献が期待されます。

ケミカル移送ポンプは、「ムンシュポンプ(高耐食ポンプ)」が、国内外の製鉄プラント向けで好調に推移し、前年同四半期から大きく増加しました。

計測機器・装置は、前年同四半期が好調であった「pH中和処理装置」などの水処理設備向け装置の不調等により、売上を落としました。

流体機器及びケミカルタンクは、プラント向けをはじめとして多くの業界向けで、前年同四半期を下回りました。

以上の結果、売上高は、19億23百万円(前年同四半期比3.7%減)と減少しました。利益面につきましては、前年同四半期と同程度の原価率を維持することができたものの減収が響き、売上総利益は、8億65百万円(同3.5%減)と減少しました。また、事業体制の強化に伴う人件費の増加により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は、1億91百万円(同19.9%減)、経常利益は、2億6百万円(同16.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億42百万円(同15.9%減)とそれぞれ減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて5億22百万円減少し、104億97百万円となりました。

流動資産は5億38百万円減少し、64億31百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の減少1億52百万円、売上債権の減少4億58百万円、たな卸資産の増加83百万円であります。

固定資産は15百万円増加し、40億65百万円となりました。増減内訳は、有形固定資産の増加19百万円、無形固定資産の減少9百万円、投資その他の資産の増加5百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて4億12百万円減少し、37億34百万円となりました。

流動負債は4億11百万円減少し、27億92百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少64百万円、短期借入金の増加74百万円、未払法人税等の減少2億81百万円、賞与引当金の減少1億27百万円であります。

固定負債は大きな増減はなく、9億42百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億10百万円減少し、67億62百万円となりました。主な減少内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億42百万円から配当金2億51百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の減少1億9百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の62.4%から64.4%へと2.0ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月8日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,937,437 | 1,784,809 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,894,188 | 3,435,815 |
| 商品及び製品 | 89,310 | 138,485 |
| 仕掛品 | 8,315 | 3,304 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,002,699 | 1,041,924 |
| その他 | 41,459 | 30,212 |
| 貸倒引当金 | △3,018 | △2,722 |
| 流動資産合計 | 6,970,393 | 6,431,830 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,496,229 | 1,496,156 |
| その他(純額) | 921,968 | 941,343 |
| 有形固定資産合計 | 2,418,198 | 2,437,500 |
| 無形固定資産 | | |
| | 108,222 | 99,062 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 873,736 | 874,089 |
| その他 | 650,933 | 656,135 |
| 貸倒引当金 | △1,190 | △1,190 |
| 投資その他の資産合計 | 1,523,479 | 1,529,033 |
| 固定資産合計 | 4,049,899 | 4,065,595 |
| 資産合計 | 11,020,292 | 10,497,425 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,629,756 | 1,565,725 |
| 短期借入金 | 455,324 | 530,000 |
| 未払法人税等 | 355,747 | 74,608 |
| 賞与引当金 | 260,000 | 132,444 |
| その他 | 503,369 | 489,535 |
| 流動負債合計 | 3,204,197 | 2,792,313 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 716,464 | 716,617 |
| その他 | 225,882 | 225,556 |
| 固定負債合計 | 942,346 | 942,173 |
| 負債合計 | 4,146,543 | 3,734,487 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 892,998 | 892,998 |
| 資本剰余金 | 730,599 | 730,599 |
| 利益剰余金 | 5,426,350 | 5,317,151 |
| 自己株式 | △322,333 | △322,371 |
| 株主資本合計 | 6,727,615 | 6,618,377 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 180,180 | 178,620 |
| 繰延ヘッジ損益 | 243 | 33 |
| 土地再評価差額金 | 2,853 | 2,853 |
| 為替換算調整勘定 | 15,438 | 13,656 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △52,581 | △50,602 |
| その他の包括利益累計額合計 | 146,133 | 144,560 |
| 純資産合計 | 6,873,749 | 6,762,938 |
| 負債純資産合計 | 11,020,292 | 10,497,425 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,996,288 | 1,923,385 |
| 売上原価 | 1,099,873 | 1,058,133 |
| 売上総利益 | 896,414 | 865,251 |
| 販売費及び一般管理費 | 657,220 | 673,619 |
| 営業利益 | 239,194 | 191,631 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 838 | 2,612 |
| 受取配当金 | 7,121 | 7,580 |
| 持分法による投資利益 | 1,150 | 945 |
| 為替差益 | 1,286 | 1,080 |
| その他 | 1,470 | 4,923 |
| 営業外収益合計 | 11,866 | 17,143 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 698 | 445 |
| 売上割引 | 1,540 | 2,104 |
| その他 | 596 | — |
| 営業外費用合計 | 2,834 | 2,549 |
| 経常利益 | 248,225 | 206,225 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,805 | — |
| 特別損失合計 | 2,805 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 245,420 | 206,225 |
| 法人税等 | 75,975 | 63,799 |
| 四半期純利益 | 169,444 | 142,426 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 169,444 | 142,426 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 169,444 | 142,426 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △17,194 | △1,560 |
| 繰延ヘッジ損益 | △235 | △210 |
| 為替換算調整勘定 | △14,086 | △1,781 |
| 退職給付に係る調整額 | 1,997 | 1,979 |
| その他の包括利益合計 | △29,519 | △1,572 |
| 四半期包括利益 | 139,925 | 140,853 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 139,925 | 140,853 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

3. その他

(1)売上高

(単位：百万円)

| 品目 | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) | | 増減 | |
|--------------|---|-----------------|---|----------------|--------------|-----------------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 定量ポンプ | 1,189 | 59.6 | 1,155 | 60.1 | △33 | △2.8 |
| ケミカル移送ポンプ | 156 | 7.8 | 188 | 9.8 | 31 | 20.5 |
| 計測機器・装置 | 315 | 15.8 | 300 | 15.6 | △15 | △4.8 |
| 流体機器 | 103 | 5.2 | 77 | 4.0 | △26 | △25.8 |
| ケミカルタンク | 155 | 7.8 | 124 | 6.5 | △31 | △20.0 |
| その他 | 76 | 3.8 | 77 | 4.0 | 1 | 2.2 |
| 合計 (うち海外) | 1,996 (230) | 100.0 (11.5) | 1,923 (165) | 100.0 (8.6) | △72 (△65) | △3.7 (△28.4) |

(2)受注高及び受注残高

(単位：百万円)

| 品目 | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) | | 増減 | | |
|------|---|----------------|---|----------------|-----------------|-------------|-----------------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | |
| 受注高 | 定量ポンプ | 1,281 | 57.5 | 1,370 | 61.6 | 88 | 6.9 |
| | ケミカル移送ポンプ | 212 | 9.6 | 175 | 7.9 | △37 | △17.8 |
| | 計測機器・装置 | 397 | 17.8 | 343 | 15.5 | △53 | △13.5 |
| | 流体機器 | 115 | 5.2 | 115 | 5.2 | 0 | 0.0 |
| | ケミカルタンク | 139 | 6.3 | 134 | 6.0 | △5 | △4.0 |
| | その他 | 81 | 3.6 | 85 | 3.8 | 3 | 4.7 |
| | 合計 (うち海外) | 2,228 (161) | 100.0 (7.3) | 2,223 (339) | 100.0 (15.3) | △4 (177) | △0.2 (109.8) |
| 受注残高 | 定量ポンプ | 703 | 56.4 | 658 | 54.0 | △44 | △6.4 |
| | ケミカル移送ポンプ | 130 | 10.5 | 151 | 12.4 | 20 | 16.0 |
| | 計測機器・装置 | 266 | 21.4 | 233 | 19.1 | △33 | △12.6 |
| | 流体機器 | 71 | 5.7 | 91 | 7.5 | 19 | 27.4 |
| | ケミカルタンク | 51 | 4.2 | 53 | 4.4 | 2 | 3.9 |
| | その他 | 22 | 1.8 | 31 | 2.6 | 8 | 39.3 |
| | 合計 (うち海外) | 1,246 (236) | 100.0 (18.9) | 1,219 (241) | 100.0 (19.8) | △27 (5) | △2.2 (2.3) |